

あんじゅ
安寿

温浴シャワーベンチ HPフィット

取扱説明書

※必ずシャワーを
適温にしてから
ご使用ください。



SIAA
防カビ加工

最大使用者体重：100kg

このたびは、温浴シャワーベンチ HPフィットをお求めいただきまして、まことにありがとうございます。この製品は、介護が必要な方も、そうでない方もお使いいただけます。快適な入浴をお楽しみください。正しくお使いいただくため、ご使用前にこの取扱説明書と保証書を必ずお読みください。



保存版
(保証書付)

ARONKASEI CO.,LTD.

取扱説明書を読んだ後は
必ず保管してください。

もくじ

確認しましょう



確認しましょう P. 2～3

- ・梱包品の確認…………… 2
- ・各部の名称…………… 2
- ・商品の寸法図と仕様…………… 3

安全上のご注意



安全上のご注意 P. 4～7

ご使用の前に



ご使用の前に P. 8～12

- ・座面・背もたれのソフトパッドを取り付けましょう … 8
- ・座面の高さを調節しましょう…………… 8
- ・水栓にカチットジョイントを取り付けましょう … 9
- ・シャワーベンチに温浴ユニットを取り付けましょう … 10
- ・開きかた…………… 11
- ・ご使用になる前に確認しましょう(点検) … 11～12

使いましょう



使いましょう P. 13～18

- ・温浴ユニットの高さを調整しましょう…………… 13
- ・シャワーで体を洗いましょう…………… 13
- ・ひじ掛けの使いかた…………… 14
- ・U字溝の使いかた…………… 14
- ・温浴ユニットにシャワーホースを
つなぎましょう…………… 15
- ・シャワーアームから
シャワーを出して温浴しましょう… 15～17
- ・折りたたみかた…………… 17
- ・こんな使いかたができます…………… 18

お手入れしましょう



お手入れしましょう P. 19～24

- ・お掃除しましょう…………… 19～20
- ・ソフトパッドを取り外しましょう…………… 20
- ・カビの発生予防のしかた…………… 21
- ・座面と背もたれのプラスチック部に
水が入った場合の、水抜きのみかた…………… 21
- ・保管のしかた…………… 21～22
- ・点検のしかた…………… 23
- ・交換部品…………… 23～25

困ったときには



困ったときには P. 25～27

- ・保証とアフターサービス…………… 25～27

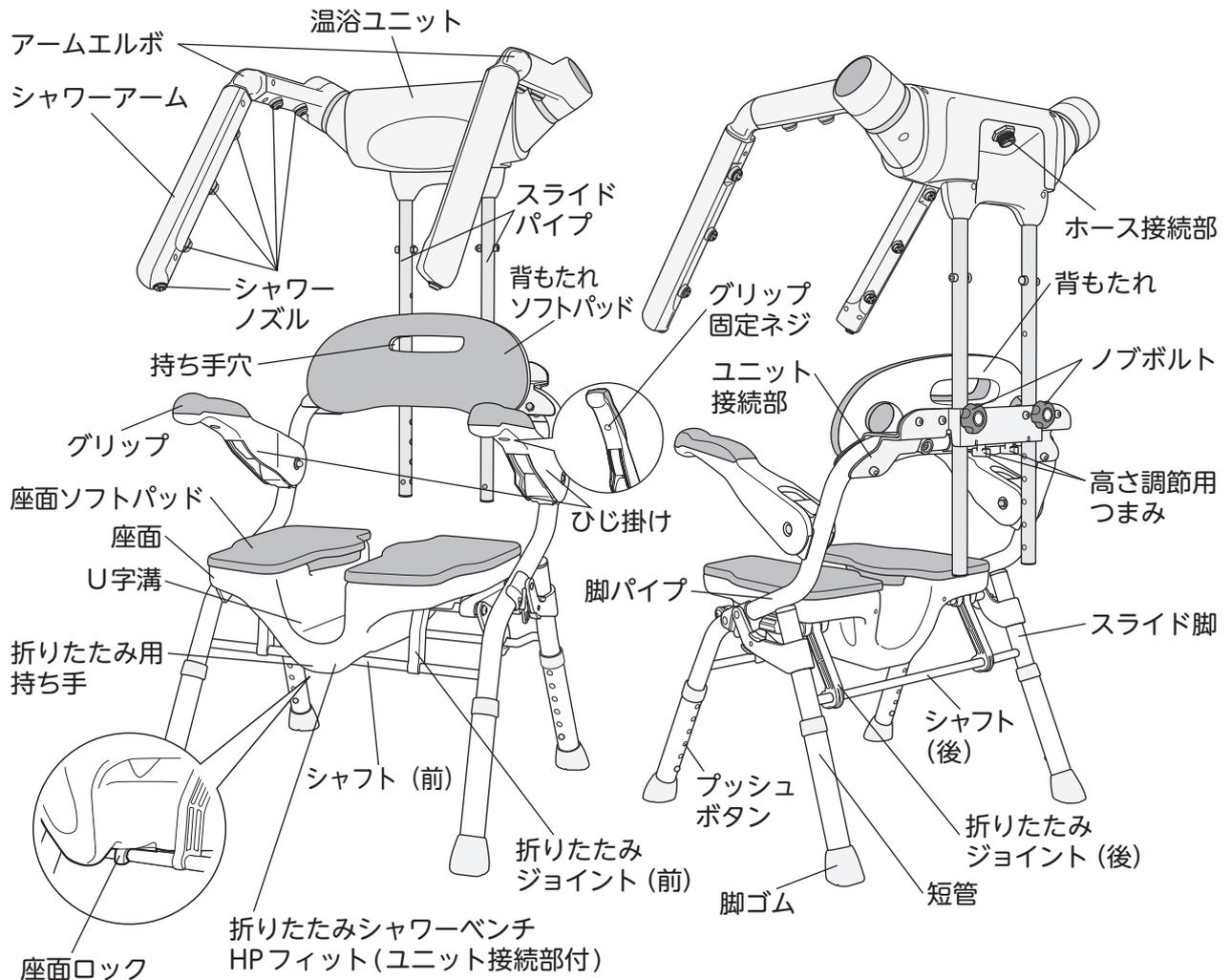
👉 確認しましょう

梱包品の確認

梱包品が揃っているか、下のイラストを見ながら確認しましょう。



各部の名称



👉 確認しましょう

⚠️ 安全上の注意

✖️ ご使用の前に

👉 使いましょう

👉 お手入れしましょう

❓ 困ったときには

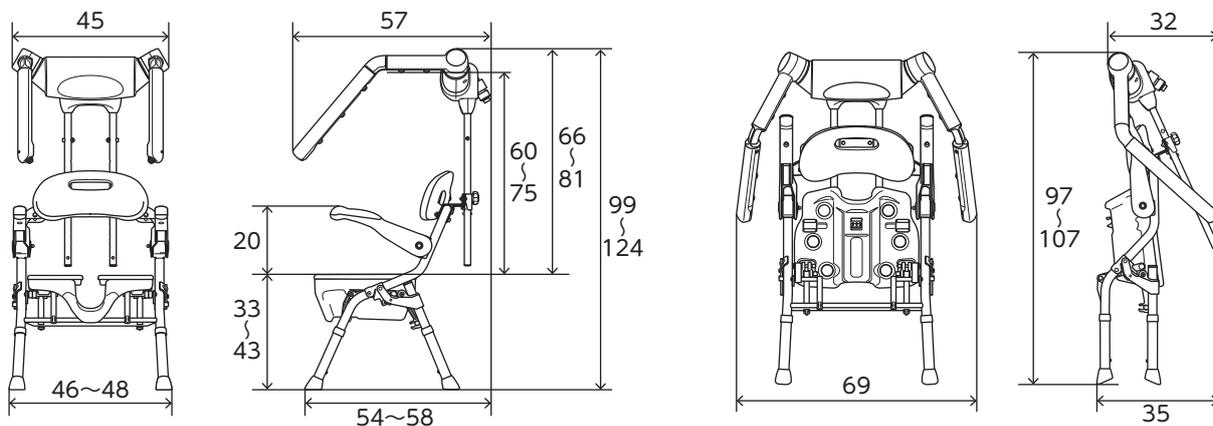
👉 確認しましょう

商品の寸法図と仕様

商品寸法図

単位：cm

※折りたたみ時は、温浴ユニットの高さを最下部まで下ろし、シャワーアームも最下部まで下ろします。
※シャワーベンチはどの高さでも折りたたみ可能です。



仕様

品名		温浴シャワーベンチHPフィット	
		部品名	材質
構成部材	温浴ユニット	本体・シャワーアーム	ポリプロピレン
		シャワーノズル	ポリアセタール
		アームエルボ	エラストマー
		内部配管	塩化ビニル樹脂
		スライドパイプ	アルミニウム
	ユニット接続部	本体	アルミニウム
		ノブボルト	ナイロン・ステンレス
		高さ調節用つまみ	ポリアセタール
	シャワーベンチ	座面・背もたれ	ポリエチレン
		ひじ掛け・折りたたみジョイント(前・後)・座面ロック	ポリプロピレン
		グリップ	エラストマー(防カビ加工)
		座面ソフトパッド・背もたれソフトパッド	EVA樹脂(防カビ加工)
		脚パイプ・短管	アルミニウム
		脚ゴム	合成ゴム(防カビ加工)
プッシュボタン用バネ		ステンレス	
金属部品	ネジ・ワッシャー等	ステンレス・アルミニウム・黄銅	
サイズ	全高(シャワーベンチ含む)	(使用時) 幅46~48×奥行57~58×高さ99~124cm (収納時) 幅69×奥行35×高さ97~107cm	
	温浴ユニット高さ	座面から66~81cm 3cmピッチ6段階	
	シャワーベンチ座面高さ	33~43cm 2cmピッチ6段階	
商品重量		約6kg (温浴ユニット:1.5kg ユニット接続部:0.4kg シャワーベンチ:4.1kg)	
最大使用者体重		100kg	

廃棄上のご注意

お住まいの地域の分別ルールに従って廃棄してください。



SIAA 防カビ剤ポジティブリスト
第 JP0501016A0001P 号使用
防カビ加工部位：
グリップ、座面ソフトパッド
背もたれソフトパッド、脚ゴム
防カビ加工方法：練りこみ

⚠️ 注意事項

- ・防カビ試験は、SIAA 指定法にて実施しています。
- ・防カビ加工は、カビを死滅させるものではありません。
- ・使用条件によってはカビが発生する場合があります。
- ・SIAA の安全性基準に適合しています。

！ 安全上のご注意

ここに示した注意事項は、製品を安全に正しくお使いいただき、あなたや他人への危害を未然に防止するためのものです。いずれも安全に関する重要な内容ですので、必ずお守りください。



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

！ 必ず行うこと ！

持ち運ぶ場合は足元に十分注意すること

シャワーベンチに温浴ユニットを取り付けたまま折りたたんで持ち運ぶ場合は、視界が悪く転倒によるけがの原因になります。

持ち運ぶ場合はシャワーベンチの脚に引っ掛からないように注意すること

転倒してけがをする原因になります。

持ち運ぶ場合は温浴ユニットを最低の高さまで下げる

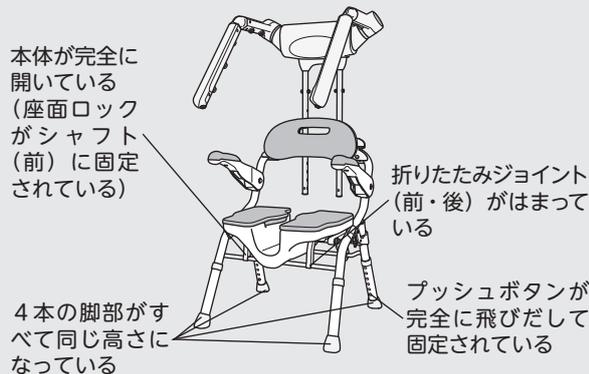
シャワーベンチに湯浴ユニットを取り付けたまま持ち運ぶ場合、ユニットの位置が高いと、製品の重さでバランスを崩して転倒しけがをしたり製品を落として破損の原因になります。

持ち運ぶ場合はシャワーホースを外して移動すること

製品に無理な力がかかり破損の原因になります。

使用前にガタつきがないか、下記の点を確認すること

詳しくは P.23 へ



座る前に、座面ロックがシャフト (前) に確実に固定されていることを確認すること

本体が不安定となり、転倒し、けがの原因となります。

シャワーアームを下ろして湯温を確認する際は、介助者もお湯がかからないように注意すること

熱湯を浴びてやけどしたり、冷水によるショックの原因となります。

シャワー温浴の前にシャワーアームを下ろした状態でお湯を出して温度を確認してから浴びること

熱湯を浴びてやけどしたり、冷水によるショックの原因になります。



シャワーベンチの脚下や周囲にシャワーホースがないか確認すること

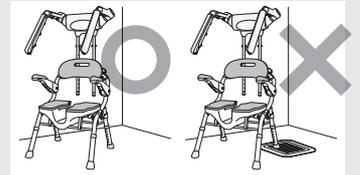
設置が不安定になったり、足が引っ掛かったりしてけがの原因になります。

水栓から少し離して設置すること

不意にホースが引っ掛かって水栓からお湯や水が出るとやけどやショックの原因になります。

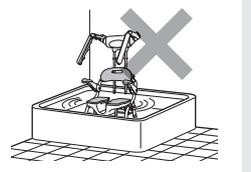
平坦で安定した場所に置くこと

やわらかいマットやすのこ、排水溝といった段差の上で使用すると設置が不安定となり、けがの原因になります。



浴槽の外の、水はけが良い場所に置くこと

パイプが腐食により破損したり、設置が不安定となり、けがの原因になります。



床やベンチに、石鹸やシャンプーなどがついていないことを確認すること

！ 確認しましょう

！ 安全上のご注意

✖ ご使用の前に

♡ 使いましょう

💧 お手入れしましょう

？ 困ったときには

！ 安全上のご注意



警告

誤った使いかたをすると「死亡または重傷などを負う可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

温浴ユニットのシャワーアームを手すり代わりに掴んで使用しないこと

製品が破損したり転倒やけがの原因になります。

温浴ユニットの本体やシャワーアームに体重をかけないこと

製品が破損したり転倒やけがの原因になります。

温浴ユニットにもたれかからないこと

製品が破損したり後方に転倒し、けがの原因になります。

長時間温浴しすぎないこと

体調不良や低温やけどの原因になります。
※利用する方の体調に合わせて、5～10分を目安に温浴してください。

改造や分解をしないこと

本体機能が正常にはたらかず、けがの原因になります。



体重が100kgを超える方は使用しないこと

本体が破損するなどし、けがの原因になります。



浴室で使用する為の「入浴いす」以外の用途で使わないこと

・踏み台代わりにする
・子どもを遊ばせる
・折りたたんだ状態の本体を手すり代わりにする
など、入浴いす以外の用途で使用する、転倒し、けがの原因になります。



人が座っている状態で、本体を持って移動させたり、ひきずったりしないこと

本体が破損したり、転倒やけがの原因になります。



温浴ユニットにつながったシャワーホースを引っ張らないこと

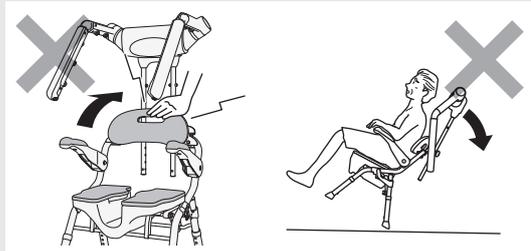
製品に無理な力がかかり破損の原因になります。

シャワーアームを上げたまま座面から立ち上がらないこと

製品の破損や転倒やけがの原因になります。

背もたれ部分に体重をかけないこと

・背もたれを支えにして立ち座りする
・座った状態で上体を後方に大きくのけぞり、背もたれに体重をかける
など、背もたれ部分に体重をかけると、製品が破損したり、転倒し、けがの原因になります。



片側のひじ掛けに手をつく場合、横方向に力をつけて支えたり、体重をかけすぎたりしないこと

転倒し、けがの原因になります。



座面のフチに手をついて支えにし、立ち座りや移乗をしないこと

製品が傾いたり、折りたたまれたり、手がすべって転倒し、けがの原因になります。



座面の中央以外に座らないこと

座面のフチに座る・背もたれに座る・ひじ掛けに座るなど、座面の中央以外に座ると、製品が破損したり、転倒し、けがの原因になります。

確認しましょう

！安全上のご注意

✕ご使用前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

？困ったときには



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

必ず行うこと

ノズルは定期的にお手入れすること

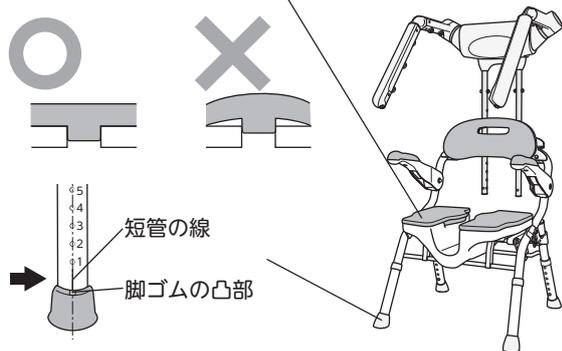
ノズルが詰まってシャワーの出が悪くなります。
※お手入れしても直らない場合はノズルの交換をお買い上げの販売店にご相談ください。

ノズルの交換方法は P.23 へ

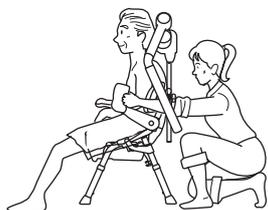
使用前にガタつきがないか、下記の点を確認すること

詳しくは P.23 へ

ソフトパッドがしっかりとハマっている

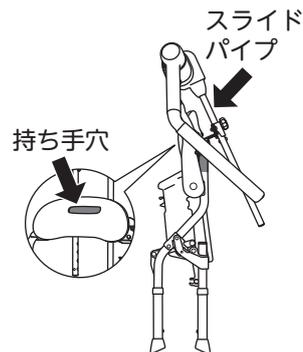


使用者の身体状況（座位保持や立ち座りが不安定）などによっては介助者が付き添うこと



持ち運びはシャワーベンチの持ち手穴とスライドパイプ2箇所を持つこと

誤った持ち方は無理な力がかかり、製品の破損の原因となります。

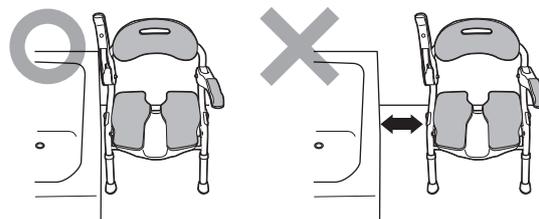


シャワーベンチを折りたたんだり、開いたりする際は、手や指を挟まないよう十分注意すること

転倒による製品の破損やけがの原因になります。

浴槽への移乗に使用する場合、シャワーベンチはできるだけ浴槽のフチと座面の高さを合わせ、浴槽へ接するように横付けすること

座面中央に溝があるので、おしりや足がはまらないよう気をつけてください。



確認しましょう

安全上の「注意」

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

！ 安全上のご注意



注意

誤った使いかたをすると「傷害または財産への損害が発生する可能性が想定される」内容を説明しています。

⊘ 絶対にしないこと ⊘

持ち運ぶ場合は周囲にぶつけないこと

製品の破損や壁やドアなどを傷つける原因になります。

熱湯や高温のお湯をかけないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

水とお湯の切り替えを行うときは、止水してホース内の温度が安定するまで待ち、急な切り替えを行わないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

高温や高圧のお湯で使用しないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

シャワーアームを上げすぎたり下げすぎたりしないこと

製品の破損の原因になります。

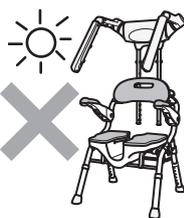
シャワーアームを無理に広げないこと

製品の破損の原因になります。

●お手入れ・保管時の注意 以下の行為を行うと、製品の変色や劣化がすすむ原因になります。

屋外に放置したり、直射日光に当てたりしないこと

劣化および変色の原因となります。



温泉水、入浴剤をかけてのお手入れはしないこと

製品が劣化し、けがをする原因になります。

塩ビ製フロアーマットのの上に長期間放置しないこと

フロアーマットや脚ゴムが劣化および変色するおそれがあります。

アルコール以外で消毒しないこと

劣化および変色の原因になります。

ドアの近くに立てかけたり収納しないこと

ドアの開閉時にぶつかって、製品やドアの破損の原因になります。

製品を折りたたんだ状態で保管するとき

- ・立てて置く場合、平坦でない場所、不安定な場所に置かないでください
本体が転倒・変形・破損するおそれがあります。
- ・横にして置かないでください
変形・破損するおそれがあります。

〈温浴ユニットを取り外して保管する場合〉

- ・温浴ユニットを逆さに壁にもたれ掛けて保管しないこと
温浴ユニットが変形するおそれがあります。

サウナで使用しないこと

製品が破損したり、やけどの原因となります。

倒したり、衝撃や無理な力をかけないこと

製品の破損の原因になります。

次にあげるものではお手入れしないこと

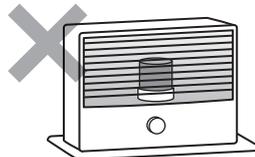
- ・シンナー ・クレンジール
- ・塩素系薬剤（洗剤）をかけての殺菌、消毒
- ・タワシ ・熱湯（煮沸消毒など）
- ・磨き粉 ・酸、アルカリ性洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ
- ・その他製品を傷つけるもの

製品が劣化し、けがの原因になります。



ストーブなどの火気に近づけないこと

火災や変形、変色の原因になります。



確認しましょう

！安全上のご注意

✖ご使用前に

♡使いましょ

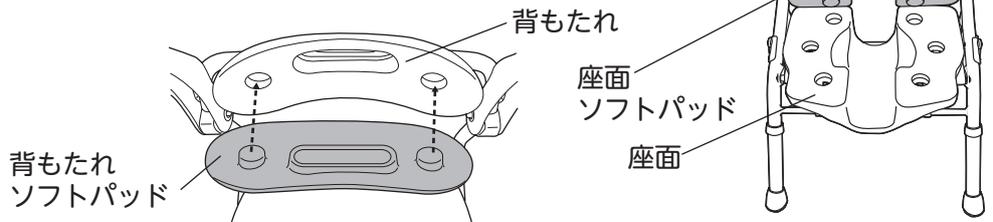
💧お手入れしましょ

？困ったときには

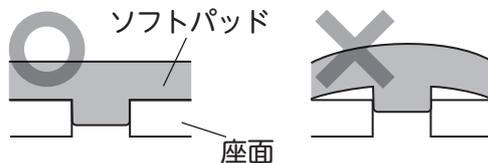
✳ ご使用の前に

座面・背もたれのソフトパッドを取り付けましょう

1. ソフトパッド裏面の凸部をそれぞれ座面・背もたれの穴に合わせ、上からしっかり押さえて取り付けます



2. ソフトパッドがしっかり固定されているか確認します



座面の高さを調節しましょう

高さの調節は、使う方の体格や入浴動作しやすいようお買い上げの販売店やケアマネジャーなどの専門家に相談することをおすすめします。

梱包時は高さ表示の穴番号は4 (座面高さ 39cm) に設定されています。

座面の高さは6段階で調節できます。(2cmピッチ) 右図を参照してください。

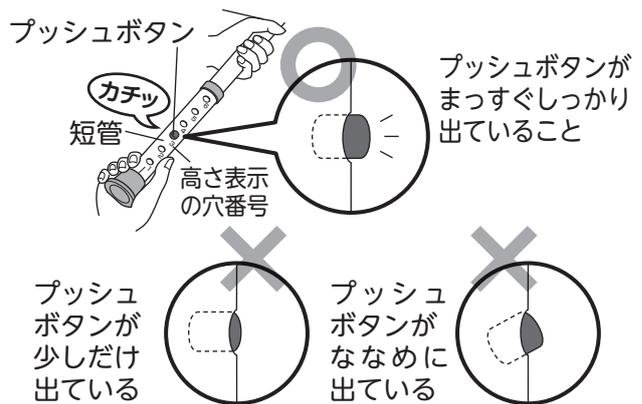


高さ表示の穴番号と座面の高さ
(高さ調節の目安にしてください)

穴番号	座面の高さ
6	43cm
5	41cm
4	39cm
3	37cm
2	35cm
1	33cm

高さ調節のしかた

調節は、脚部にあるプッシュボタンを押しながら短管を上下に動かし、設定したい高さの穴に合わせてください。プッシュボタンが短管の穴から確実に飛び出せばセット完了です。



警告



4本の脚部はすべて同じ高さに設定すること

高さ調節用のプッシュボタンが完全に飛び出して固定されているか必ず確認すること
本体が不安定となり、転倒し、けがの原因になります。

※長期間使用していると、高さ調節用のプッシュボタンのまわりに石鹸カスなどが付着し動かなくなる場合がありますので、定期的に汚れを落とし、プッシュボタンが作動するか確認してください。

確認しましょう

！安全上の注意

✳ご使用の前に

使いましょ

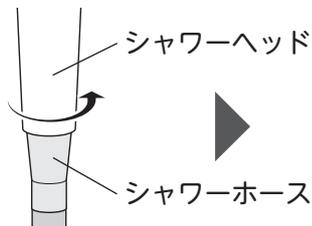
お手入れしましょ

? 困ったときには

✳ ご使用の前に

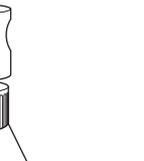
水栓にカチットジョイントを取り付けましょう

1. 水栓のシャワーホースからシャワーヘッドを取り外します



カチットジョイントセット

353-100

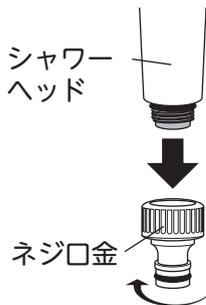


ネジ口金

ジョイント

2. シャワーヘッドにネジ口金を取り付けます

※お使いのハンドシャワーがKVK、MYM製の場合、変換アダプター (KVK製：9355K、MYM製：9355M) をホームセンターなどでご購入ください。



KVK・MYM製の場合 (市販品)

パッキン



変換アダプター
9355K

変換アダプター
9355M

シャワーヘッドメーカー	取付ネジサイズ	変換アダプター (シャワーヘッド側)	変換アダプター (シャワーホース側)
TOTO	G1/2	変換アダプター不要	
INAX (LIXIL) (バランス釜以外)			
SANEI			
カクダイ			
KVK	M22 x 2	9355K (市販品)	935-800-W (9358K) (市販品)
MYM	W23 山 14	9355M (市販品)	935-800-W (9358M) (市販品)

変換アダプター (市販品)

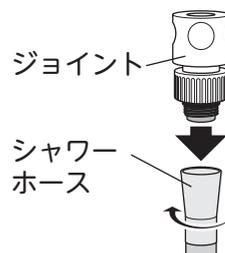


※シャワーヘッドが取り外せないタイプや、海外製やその他のメーカーのシャワーにはつかない場合があります。

3. シャワーホースにジョイントを取り付けます

※KVK、MYM製のシャワーホースを使用する場合は、変換アダプター (935-800-W) をジョイントに取り付けてから、シャワーホースに取り付けてください。

※変換アダプター (935-800-W) はホームセンターなどでご購入ください。



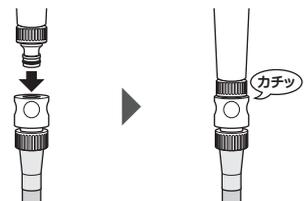
KVK・MYM製の場合

パッキン

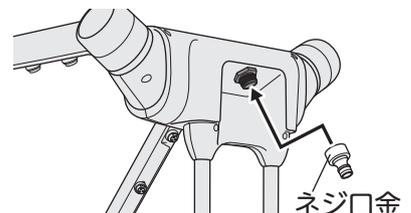


変換アダプター
935-800-W
(市販品)

4. 3のシャワーホースに、2のシャワーヘッドをカチッと音がするまで差し込みます



5. 温浴ユニットの背面のホース接続部にネジ口金を取り付けます



ネジ口金

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

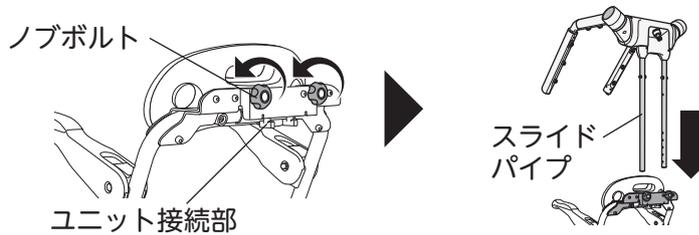
使しましょう

お手入れしましょう

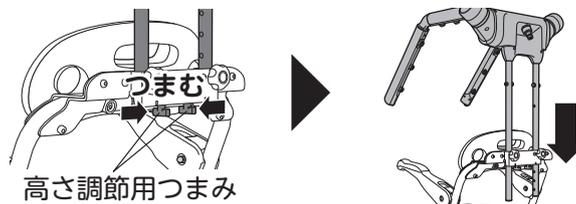
困ったときには

シャワーベンチに温浴ユニットを取り付けましょう

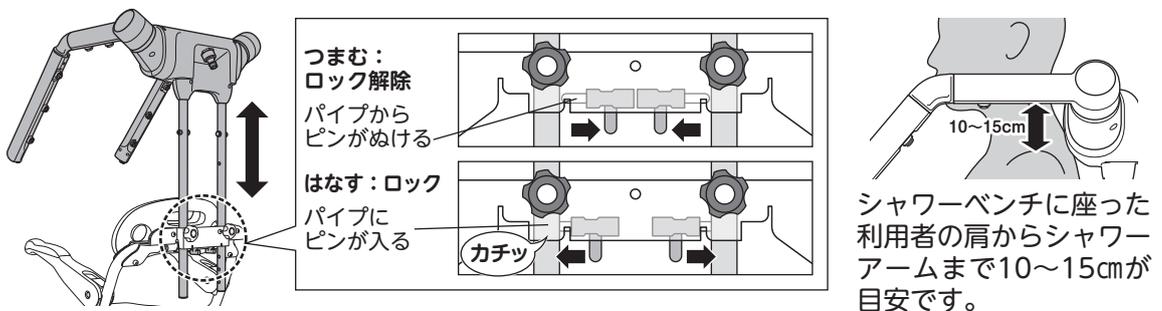
1. シャワーベンチのユニット接続部のノブボルトをゆるめ、温浴ユニットのスライドパイプを上から挿入します



2. 温浴ユニットを支えながら、高さ調節用つまみを内向きにつまみ、温浴ユニットを下げます



3. 温浴ユニットの高さを調整し、高さ調節用つまみをはなしてパイプの穴にカチッと入るのを確認します

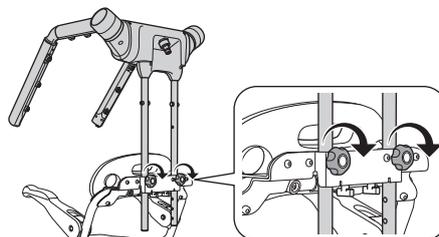


注意



両方の高さ調節用つまみの間隔が元の位置に戻っているのを確認すること
戻っていない場合は、温浴ユニットを上下させてカチッと入るのを確認してください。

4. ノブボルト2本を右に回してしめ、スライドパイプが固定されているか確認してください



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

✳ ご使用の前に

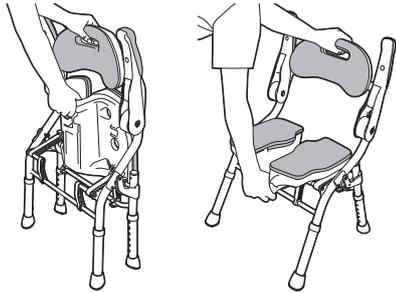
開きかた

注意



ベンチを折りたたんだり、開いたりするときは、手や指を挟まないよう十分注意すること

1. 背もたれの持ち手を持って本体を支えながら、座面前方裏側にある折りたたみ用持ち手を持って、座面を前方へ倒します



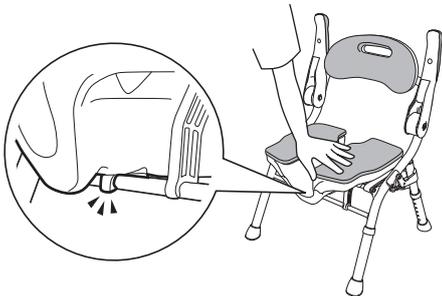
注意



折りたたみ用持ち手を持って本体を開くこと

それ以外の部分を持って開くと、シャフト（前）に指を挟み、けがの原因になります。

2. 座面前方を上から押して、座面ロックをシャフト（前）に確実に固定してから使用します



警告



座る前に、座面ロックがシャフト（前）に確実に固定されていることを確認すること

本体が不安定となり、転倒し、けがの原因になります。

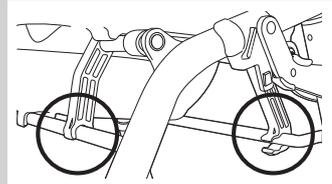
警告



折りたたみジョイント（前・後）が破損、または外れた状態のまま使用しないこと

本体が不安定となり、転倒、けがの原因になります。

※万が一折りたたみジョイントが外れたり、破損した場合は、すみやかに使用を中止し、お買い上げの販売店にご相談ください。



ご使用になる前に確認しましょう(点検)

警告



使用前に温浴ユニットにガタつきがないか、高さ調節用つまみの間隔が元の位置に戻っているか、その他各部に異常がないか点検すること

本体が不安定になり、けがの原因になります。製品に異常がある場合は、ただちに使用をやめ、お買い上げの販売店や、弊社お客様相談室（TEL:0120-86-7735）までご相談ください。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

警告



温浴ユニットのシャワーアームを手すり代わりにつかんで使用しないこと

製品が破損したり、転倒やけがの原因となります。

温浴ユニットの本体や、シャワーアームに体重をかけないこと

製品が破損したり、転倒やけがの原因となります。

片側のひじ掛けに手をつく場合、横方向に力をかけたり体重をかけすぎないこと

転倒による製品の破損や、けがの原因となります。

警告



使用前にシャワーベンチにガタつきがないか、しっかり開かれていますか、各部に異常がないか点検すること

本体が不安定になり、けがの原因になります。

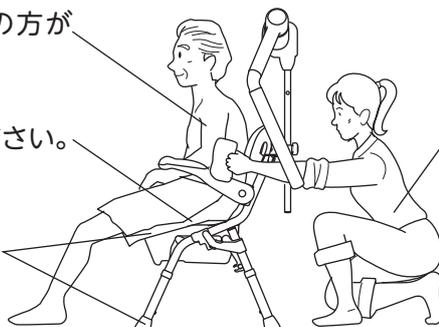
製品に異常がある場合は、ただちに使用をやめ、お買い上げの販売店や、弊社お客様相談室 (TEL:0120-86-7735) までご相談ください。



体重が100kg以下の方が使用してください。

座面の中央に座ってください。

石鹸などがついていないことを確認してください。

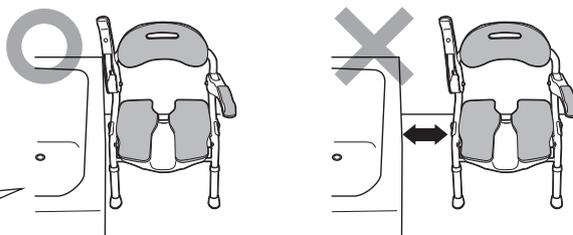


使用者の身体状況（座位保持や立ち座りが不安定）などによっては介助者が付き添ってください。

浴槽への移乗に使用する場合

シャワーベンチはできるだけ、浴槽のフチと座面の高さを合わせ、浴槽へ接するように横付けしてください。

浴槽またぎ時におしりを浮かさずに移乗できます。



※座面中央に溝があるので、おしりや足がはまらないよう気をつけてください。

警告



下記のような使いかたをしないこと

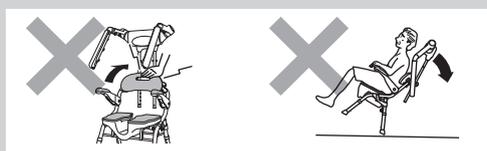
転倒やけがの原因になります。

片側のひじ掛けに体重をかけすぎないこと

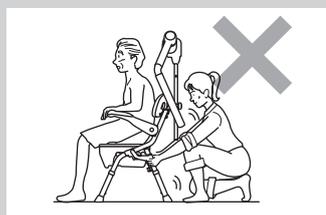


背もたれ部分に体重をかけないこと

- ・背もたれを支えにして立ち座りしない
- ・座った状態で上体を後方に大きくのけぞり、背もたれに体重をかけない



人が座っている状態で本体を引きずらないこと



確認しましょう

安全上のご注意

ご使用前に

使いましょう

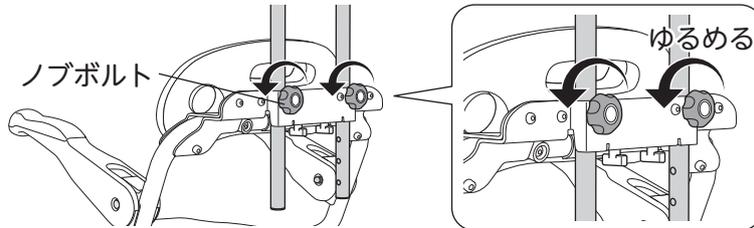
お手入れしましょう

困ったときには

♡ 使いましょう

温浴ユニットの高さを調整しましょう

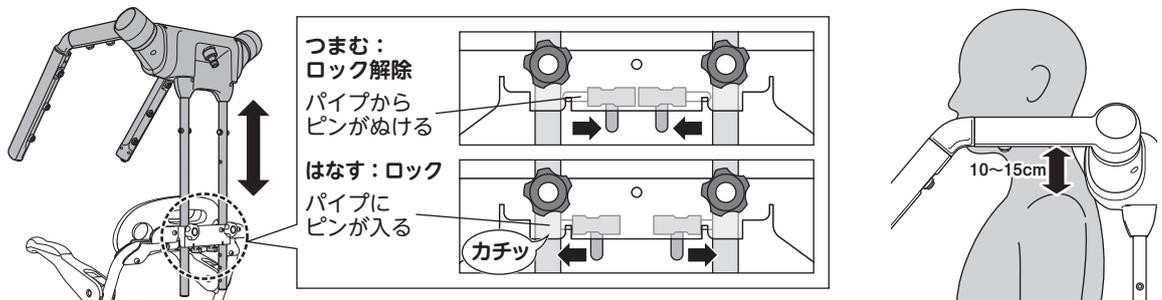
1. ノブボルト2本を左に回してゆるめます



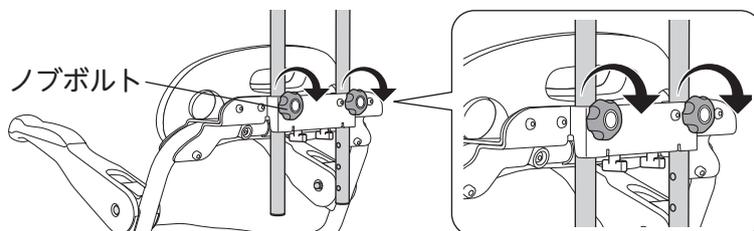
2. 温浴ユニットを支えながら高さ調節用つまみをつまみ、温浴ユニットを上下に動かして調整します

シャワーベンチに座った利用者の肩からシャワーアームまで10~15cmが目安です。

3. つまみをはなして高さ調節用つまみのピンがスライドパイプの穴にカチッと入るのを確認します



4. ノブボルト2本を右に回してしめ、スライドパイプを固定します



シャワーで体を洗いましょう

シャワーベンチに座り、水栓のシャワーヘッドで体を洗います。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

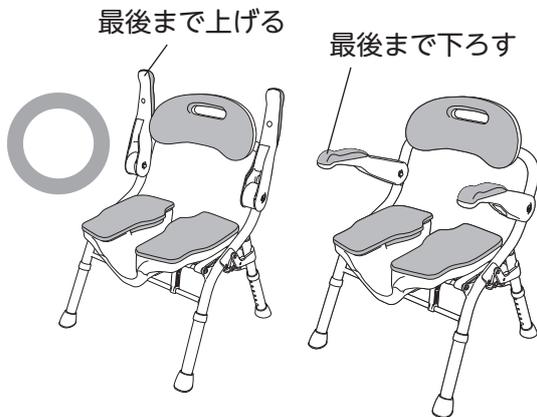
使いましょう

お手入れしましょう

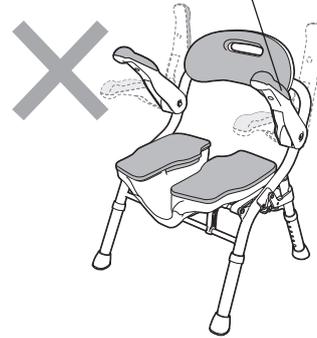
困ったときには

ひじ掛けの使いかた

本体左右のひじ掛けは、必要に応じて上げ下げできます。
使用するときは、ひじ掛けを最後まで上げる、または最後まで下ろして使用してください。



中途半端な位置にひじ掛けがあると、動作の邪魔になります。

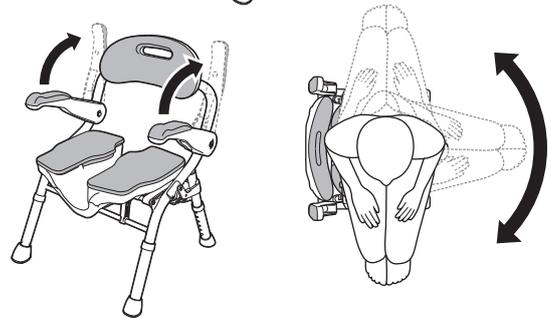


ひじ掛けを下ろした状態

立ち座りのときに身体を支える補助として使用したり、着座した状態で身体を安定させたいときに使用します。

ひじ掛けを上げた状態

ひじ掛けを上げることで、座ったまま身体の向きを変えることができます。狭いスペースでの移動をスムーズにおこなったり、座った状態で浴槽へ移乗するときに便利です。



※座面中央に溝があるので、おしりや足がはまらないよう気をつけてください。

警告



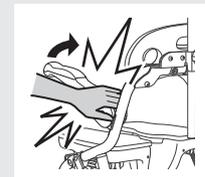
片側のひじ掛けに手をつく場合、横方向に力をかけて支えたり、体重をかけすぎたりしないこと
転倒し、けがの原因となります。



注意

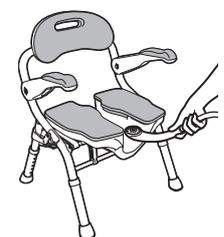


ひじ掛けを上げ下げするときに、手や指を挟まないよう十分注意すること
けがの原因となります。



U字溝の使いかた

座面中央のU字溝は、着座したままで使用者の局部を前後から洗浄する時に使用します。立位姿勢の保持に不安のある方や、膝関節症の方などに最適です。U字溝にはシャワーヘッドを差し込んで、洗うこともできます。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

♡ 使いましょう

確認しましょう

安全上の注意

使用前の注意

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

警告



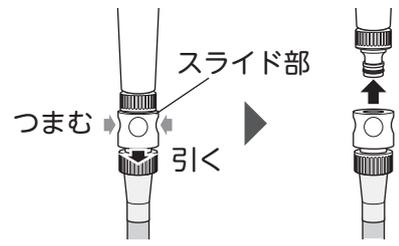
水栓から少し離して設置すること
不意にホースが引っ掛けて水栓からお湯が出ると、やけどやショックの原因になります。

シャワーベンチの脚下や周囲にシャワーホースがないか確認すること
設置が不安定になったり、足が引っ掛けたりしてけがの原因になります。

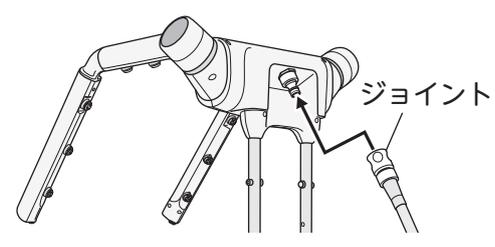
温浴ユニットにシャワーホースをつなぎましょう

1. 水栓が閉じているのを確認し、シャワーヘッドとホースを外します

ジョイントのスライド部をつまみ、矢印の方向に引くと外れます。



2. 温浴ユニット背面のホース接続部にシャワーホースのジョイントを挿入してつなぎます



シャワーアームからシャワーを出して温浴しましょう

1. シャワーアームを下ろしたまま水栓を開いてシャワーを出します

冷たい水や高温のお湯が出ていないことを確認してください。
※最初に湯温を確認するときは、着座せず、直接冷水や熱水が身体にかからないようにして確認することをおすすめします。



警告



シャワーの前にシャワーアームを下ろした状態でお湯を出して温度を確認してから浴びること
熱湯を浴びてやけどしたり、冷水によるショックの原因になります。

シャワーアームを上げたまま、座面から立ち上がらないこと
製品が破損したり転倒やけがの原因になります。

座ったまま、温浴ユニットにもたれかからないこと
製品が破損したり、後方に転倒してけがの原因になります。

注意



水とお湯の切り替えを行うときは、止水してホース内の温度が安定するまで待ち、急な切り替えを行わないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

高温や高圧のお湯で使用しないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用の前に

使いましょう

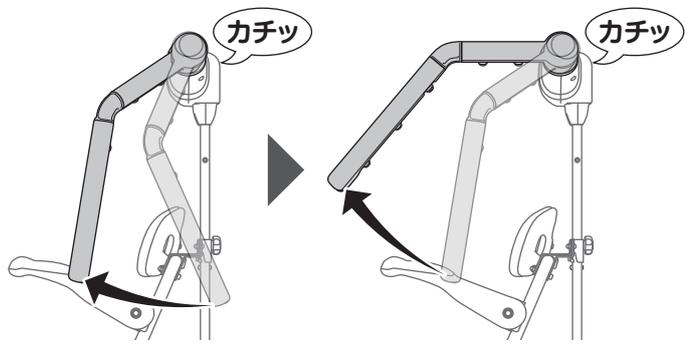
お手入れしましょう

困ったときには



2. 左右のシャワーアームを上げてシャワー温浴します

シャワーアームを上げると2回カチッカチッと音がしてから固定されます。



警告



長時間温浴しすぎないこと

体調不良や低温やけどの原因になります。

※利用する方の体調に合わせ、5～10分を目安に温浴してください。

注意



シャワーアームを上げすぎたり下げすぎたりしないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

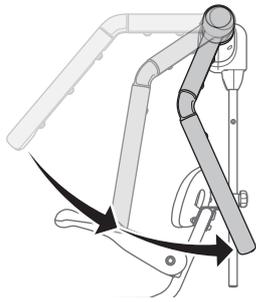
シャワーアームを無理に広げないこと

製品の破損の原因になります。

3. シャワーを浴び終わったら、水栓を閉じてシャワーを止めます

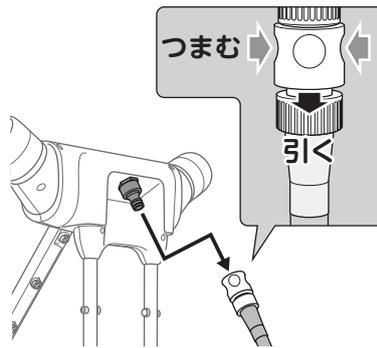


4. シャワーアームを下ろします



♡ 使いましょう

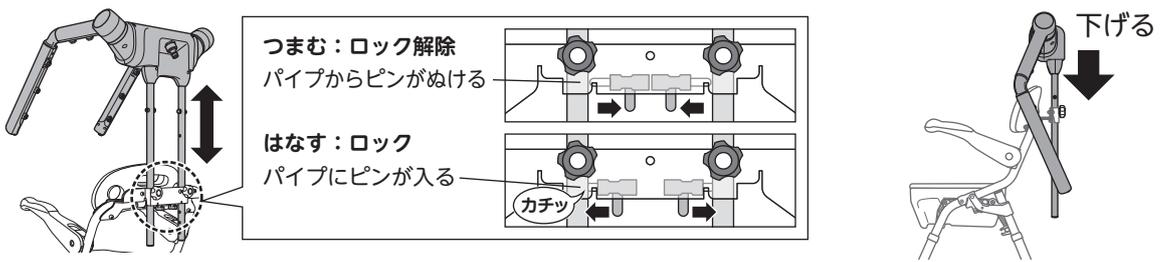
5. シャワーホースを外します



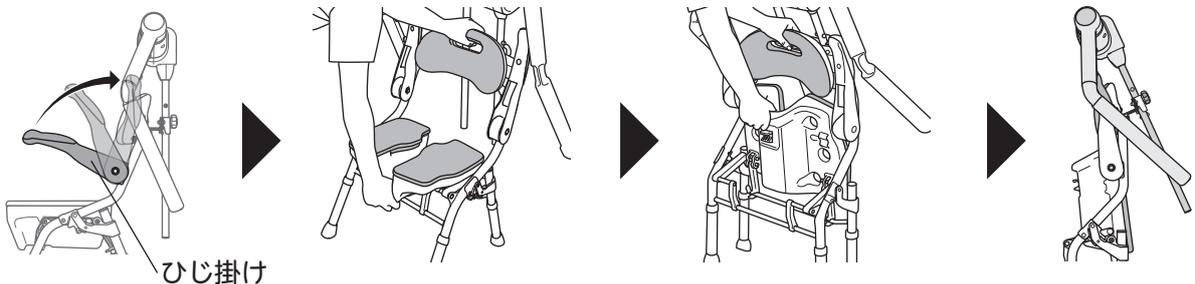
折りたたみかた

1. 温浴ユニットを一番低い位置まで下げます

温浴ユニットを支えながら高さ調節用つまみをつまみ、温浴ユニットを一番低い位置まで下げます。つまみをはなして高さ調節用つまみのピンがスライドパイプの穴にカチッと入るのを確認します。



2. シャワーベンチのひじ掛けを上げ、座面前方裏側にある折りたたみ用持ち手を持って、座面を上引き上げます



注意



温浴ユニットを最低高さ（収納高さ）まで下げること

本体が転倒・変形するおそれがあります。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

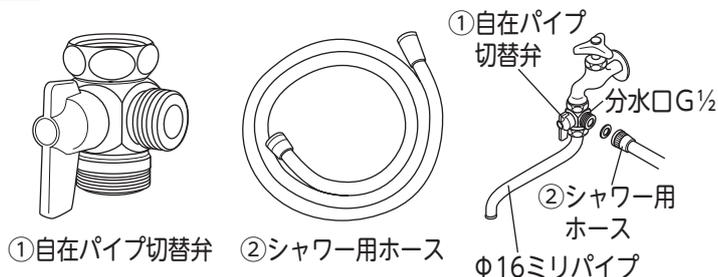
お手入れしましょう

困ったときには

こんな使いかたができます

- ご購入が必要なもの
- ①カクダイ社製：自在パイプ切替弁（市販品）
製品番号：9083
- ②シャワー用ホース（市販品）

シャワー用ホースとの接続は、P. 9の「水栓にカチットジョイントを取り付けましょう」をご確認ください



ご使用の給水蛇口にアダプターを接続し、給水蛇口と温浴ユニットを切り替えてご利用いただけます。

確認しましょう

安全上のご注意

ご使用の前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

警告



持ち運ぶ場合は足元に充分注意すること

シャワーベンチに温浴ユニットを取り付けたまま折りたたんで持ち運ぶ場合は、視界が悪く転倒によるけがの原因になります。

持ち運ぶ際は、シャワーベンチの脚に自身の足や周囲のモノ（壁やドア、設備など）が引っ掛からないように注意すること

転倒してけがをする原因になります。

持ち運ぶ場合はバランスに注意すること

シャワーベンチに温浴ユニットを取り付けたまま持ち運ぶ場合、製品の重さでバランスを崩して転倒しけがをしたり、製品を落として破損の原因になります。

持ち運ぶ場合はシャワーホースを外すこと

製品に無理な力がかかり、破損の原因になります。

温浴ユニットにつながったシャワーホースを引っ張らないこと

製品に無理な力がかかり、破損の原因になります。

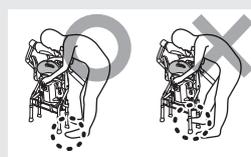
注意



シャワーベンチの側面に立って折りたたみ動作を行うこと

立つ位置によっては、足先がシャワーベンチの脚部で挟まれたり、当たったりする場合があります。

足先が本体の内側に入らないようにして操作を行ってください。



折りたたみ用持ち手を持って本体を折りたたむこと

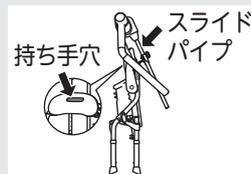
それ以外の部分を持って折りたたむと、シャフト（後）に指を挟み、けがの原因になります。

持ち運ぶ場合は、周囲にぶつけないこと

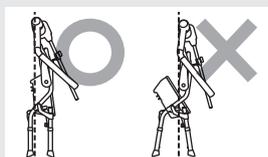
製品の破損や、壁やドアなどを傷つける原因になります。

持ち運びはシャワーベンチの持ち手穴と温浴ユニットのスライドパイプの2箇所を持つこと

誤った持ち方は無理な力がかかり、製品の破損の原因になります。



座面上面がひじ掛け先端より後方になるまで折りたたむこと



🔴 お手入れしましょう

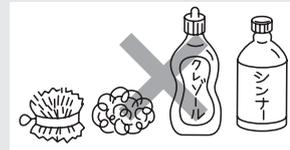
下記の手順に従ってこまめにお手入れしてください。

注意



次にあげるものではお手入れしないこと

- ・塩素系洗剤 ・タワシ ・酸、アルカリ性洗剤
- ・研磨剤入りのスポンジ ・シンナー ・磨き粉
- ・クレゾール ・塩素系薬剤をかけたの殺菌、消毒
- ・熱湯（煮沸消毒など） ・その他製品を傷付けるもの



劣化および破損の原因になります。

温泉水、入浴剤をかけたのお手入れはしないこと

製品が劣化し、けがの原因になります。

アルコール以外で消毒しないこと

製品が劣化し、けがの原因になります。

熱湯や高温のお湯をかけないこと

製品の劣化や変形、破損の原因になります。

お掃除しましょう

温浴ユニット

石鹸カスや水あかで黒ずんでくることがあります。浴室用中性洗剤でこまめにお手入れしてください。充分なお手入れをしても、使用環境によりカビが発生する場合があります。

温浴ユニット（本体）・シャワーアーム

毎日の
お手入れ



スポンジ 中性洗剤

- ① やわらかいスポンジに浴室用中性洗剤をつけて汚れを拭き取ります。
- ② きれいな水で洗剤をしっかりと洗い流し、かげ干しか、乾いた布で乾拭きしてください。

スライドパイプ・ユニット接続部

週に
一度の
お掃除



スポンジ 歯ブラシ 中性洗剤

- ① やわらかいスポンジや歯ブラシに浴室用中性洗剤をつけて汚れをこすり落とします。
- ② きれいな水で洗剤をしっかりと洗い流し、かげ干しか、乾いた布で乾拭きしてください。

ノズル

月に
一度の
お掃除



歯ブラシ

ノズルの表面や穴に付着した汚れを、歯ブラシなどで取り除いてください。

注意



ノズルは定期的にお手入れすること
ノズルが詰まってシャワーの出が悪くなります。

※お手入れしても直らない場合は、ノズルの交換が必要です。

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使しましょう

お手入れしましょう

困ったときには

本体およびソフトパッドの洗浄のしかた

中性洗剤をうすめてスポンジかやわらかい布に含ませ汚れをとったあと、きれいな水で洗剤を洗い流し、かげ干しか、乾いた布で乾拭きしてください。

※こまめにお手入れをしてください。

※十分なお手入れをしていても、使用環境によりカビが発生する場合があります。

消毒をおこなう場合はアルコールを使用してください。

部品ごとのお手入れは下記の手順に従ってください。

ソフトパッドのお手入れ

座面ソフトパッド・背もたれソフトパッドは、本体から取り外して中性洗剤で洗った後、両面をすすぎ、かげ干ししてください。

スライド脚のお手入れ

短管のパイプ穴に付着した石鹸カスを歯ブラシで取り除いてください。短管を外したり、スライドさせながらおこなうとより効果的です。定期的に汚れを落とし、プッシュボタンが作動するか確認してください。

脚ゴムの裏側のお手入れ

汚れやすいので、歯ブラシなどで取り除いてください。

ソフトパッドを取り外しましょう

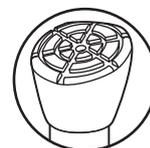
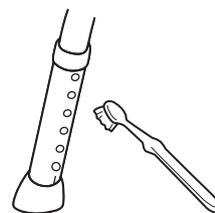
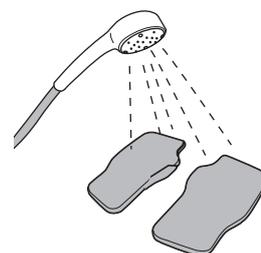
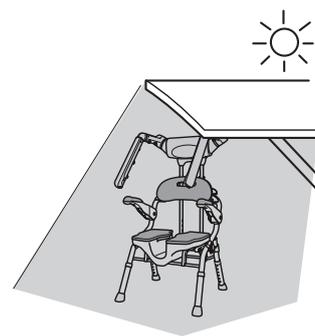
座面ソフトパッド・背もたれソフトパッドの取り外し

座面・背もたれの裏面からソフトパッドの突起を押すと、取り外すことができます。

座面ソフトパッド・背もたれソフトパッドの取り付け

P.8「座面・背もたれのソフトパッドを取り付けましょう」を参照してください。

座面のプラスチック部分に水が入ってしまった場合は P.21 へ



確認しましょう

！安全上の注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

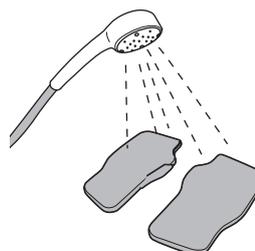
？困ったときには

🔴 お手入れしましょう

カビの発生予防のしかた

1. 使用後、製品に熱いお湯をかける(カビの栄養を洗い流す)

ご使用になった製品に熱めのお湯(40～60℃くらい)をかけ、湯あかなどのカビの栄養を溶かして洗い流します。
※やけどには十分にお気をつけください。

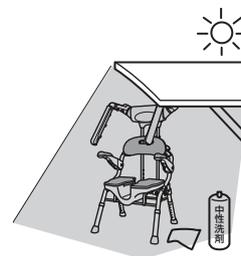


2. 冷たい水をかける(温度を下げる)

次に、冷たい水をかけて、熱気がこもらないように冷やします。

3. 水気をとり乾燥させる(湿度を下げる)

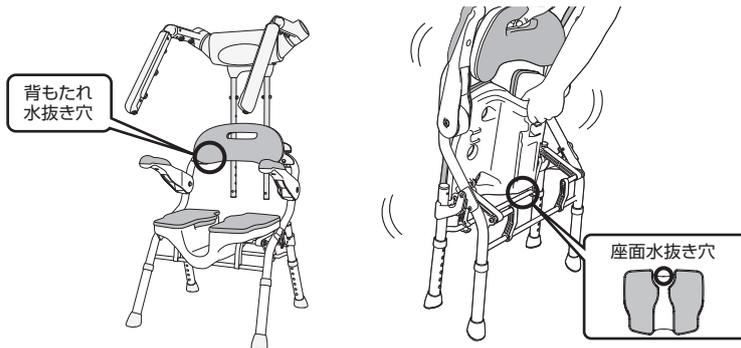
最後に製品の水気をとり、直射日光をさけて風通しのよい場所で乾燥させます。



座面と背もたれのプラスチック部に水が入った場合の、水抜きのみかた

下図の位置に水抜き穴があります。

※水が抜けにくいときは、製品を傾け、かるく揺らして水を抜いてください。



保管のみかた

★長期間保管する場合は、以下の手順で行ってください。

保管場所【○】：涼しく、直射日光の当たらない屋内

保管場所【×】：高温・多湿な場所や、直射日光の当たる場所や屋外

※劣化や変色のおそれがあります。

①直射日光の当たらない風通しの良い場所で十分乾燥させるか、乾いた布で乾拭きしてください。

②ホコリなどによってノズルが詰まるのを防ぐため、ビニール袋を温浴ユニットに被せてください。

👁️ 確認しましょう

⚠️ 安全上の注意

🚫 使用前に

👁️ 使いましょう

🔴 お手入れしましょう

❓ 困ったときには

シャワーベンチに取り付けたまま折りたたんで保管する場合

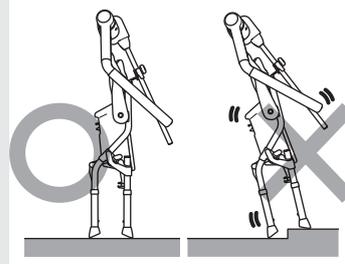
収納時の高さ（最低高さ）まで温浴ユニットを下げます。

注意



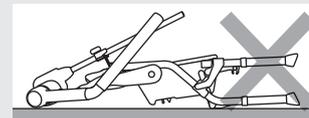
温浴ユニットを最低高さ（収納高さ）まで下げること

立てて置く場合、平坦で安定する場所に置くこと



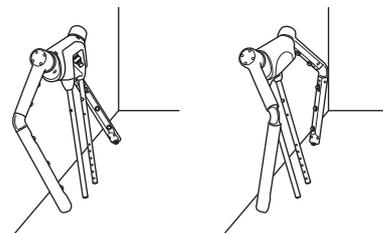
温浴ユニットを接続させたまま横にして置かないこと

本体が転倒・変形するおそれがあります。



温浴ユニットを取り外して保管する場合

- ・横にして置くとき…本体や温浴ユニットの上に重たいものをのせたりしないこと
- ・温浴ユニットを立てかけて置くとき…右図の向きで壁に立てかけること



注意

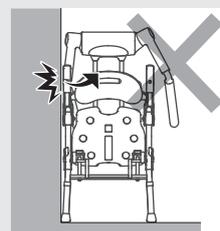


温浴ユニットを逆さに壁にもたれ掛けて保管しないこと

温浴ユニットが変形するおそれがあります。

シャワーアームに無理な力を加えた状態で、長時間放置しないこと

アームが変形したり、破損の原因となります。



折りたたんだ状態で本体を落としたり、放り投げたりして強い衝撃を加えないこと

本体が破損するおそれがあります。

確認しましょう

！安全上の「注意

✖ご使用の前に

♡使いましょう

💧お手入れしましょう

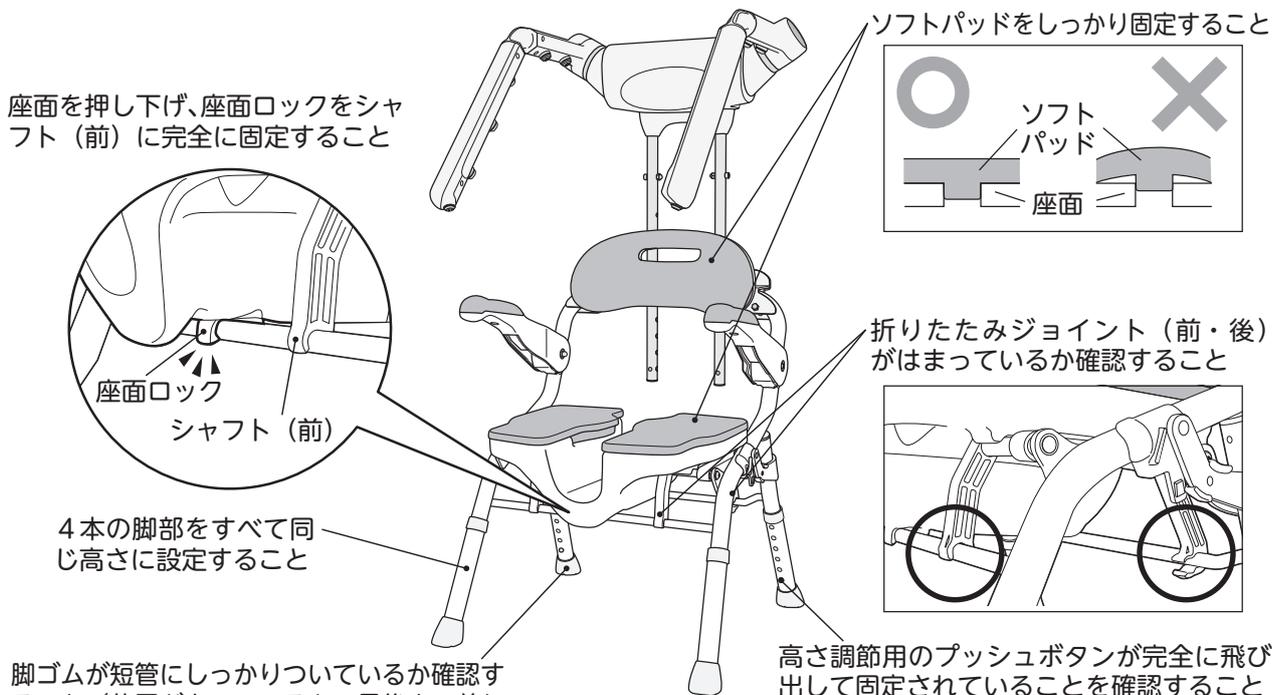
？困ったときには

🔧 お手入れしましょう

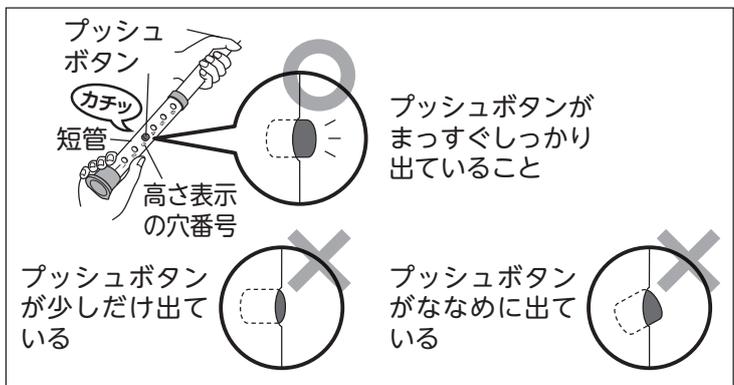
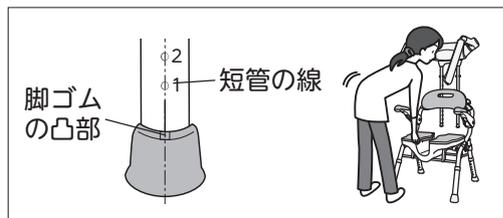
点検のしかた

安全に長くお使いいただくために、必ず点検やメンテナンスを行ってください。

お手入れして取り付けた後や、調節の後、下図の点検を行ってからご使用ください。使用前に水平な場所に開いて置いた状態で、ガタつきがないか、座面前方を押して折りたたまれないか確認してください。また、各部に変形や破損などの異常がないか点検してください。



脚ゴムが短管にしっかりついているか確認すること（位置があっているか、最後まで差し込まれているか、ガタつきがないかを確認）



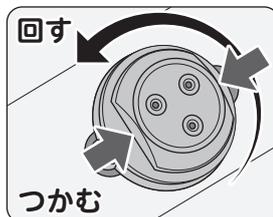
交換部品

シャワーノズルは交換部品です。目詰まりしたり、破損している場合は交換が必要です。お買い求めになった販売店にお問い合わせの上、交換部品を購入し交換してください。



ノズルの交換方法

- ①ノズルの切欠き2面をスパナ(12mm)でつかんで左に回すと外れます。パッキンが残っている場合はパッキンも剥がしてください。
- ②新しいノズルを挿入し、右に回してねじ込みます。パッキンがねじれないように注意して作業してください。
- ③交換後に水漏れがないか確認してください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

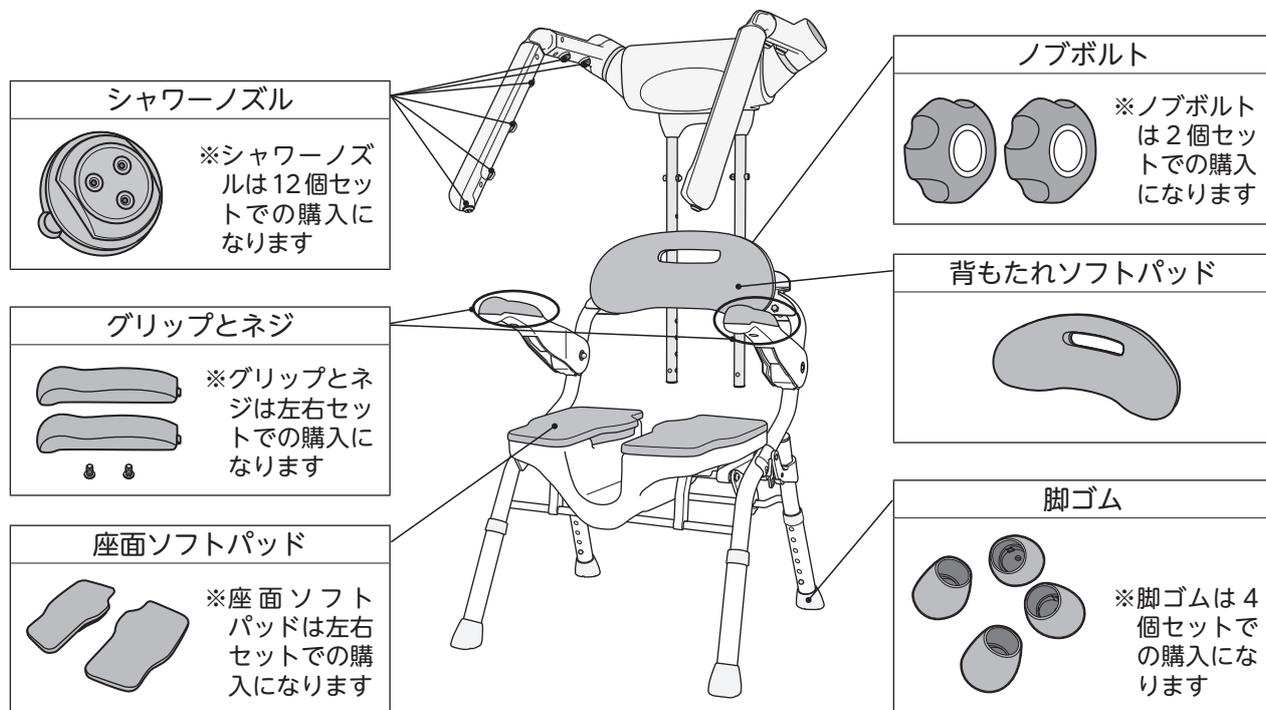
使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

交換部品

シャワーノズル・ノブボルト・グリップとネジ・背もたれソフトパッド・座面ソフトパッド・脚ゴムは消耗品ですので、汚れたり、破損した場合はお買い求めになった販売店にお問い合わせの上ご購入し、交換してください。



ソフトパッドの交換のしかた

P. 8 「座面・背もたれのソフトパッドを取り付けましょう」を参照してください。

脚ゴムの交換のしかた

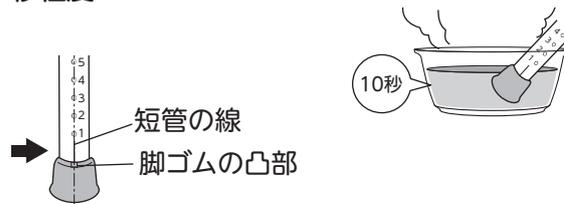
脚ゴムの取り外し

交換する脚ゴムを引き抜いてください。
脚ゴムが取り外しにくい場合は、約 60℃のお湯に 10 秒程度浸けると取り外しやすくなります。
(※やけどには十分にお気をつけください)



脚ゴムの取り付け

短管の線と脚ゴムの凸部を一直線上に合わせ、脚ゴムを差し込んでください。



確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましよ

お手入れしましよ

困ったときには

? 困ったときには

グリップの交換のしかた

グリップの取り外し

- ①右図のようにグリップ固定ネジを外し、グリップを外してください。

グリップの取り付け

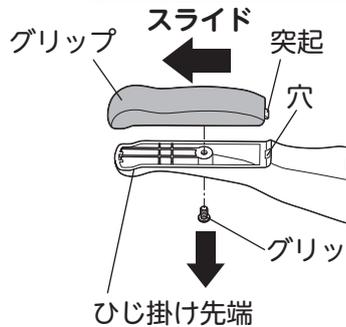
- ①グリップ後方の突起をひじ掛けの下部に差し込み、グリップ前方を握ってグリップをはめ込みます。
- ②右図のようにグリップ固定ネジをプラスドライバーでしめ込んでください。

準備するもの

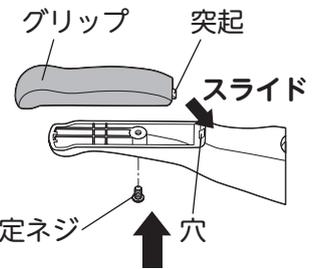
プラスドライバー
(先端 JIS 3 番推奨)



グリップの取り外し



グリップの取り付け



保証とアフターサービス

商品のご購入に関するお問い合わせ、ご相談は…お買い求めの販売店へ
商品の仕様などに関するお問い合わせ、ご相談は…下記お客様相談室へ

不具合が発生したとき

万一故障したり、また異常を感じた場合は、ご自分で修理、改造などを絶対にしないで、お買い上げの販売店にご相談ください。

●保証期間中は

保証書の規定に従って修理させていただきますので、製品に保証書（取扱説明書）を添えて、お買い上げの販売店にご依頼ください。

●保証期間を過ぎているときは

修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。

●修理料金の仕組み

修理料金は、技術料・部品代などで構成されています。

技術料 は、診断・故障箇所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業、作業員の出張にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

アロン化成株式会社

フリーダイヤル

お客様相談室 ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の

月～金 9:00～17:00

(12:00～13:00 は除く)

確認しましょう

安全上の注意

使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

? 困ったときには

故障かな?と思ったら

修理などを依頼される前に、本書をよくお読みの上、次の点をお調べください。

	現象	原因	処理方法	
温浴ユニット	シャワーの勢いが弱い	ノズルが目詰まりしている	ノズルを掃除してください。	P.19
		給湯器の能力が不足している	浴室以外の場所で、できるだけお湯を使わないようにしてください。	
		ホース接続部から水が漏れている	ホースの再接続が必要です。再接続しても直らない場合は使用を中止し、販売店またはお客様相談室(巻末)へ連絡してください。	P.9 P.27
	シャワーの流線が乱れる	・ノズルが目詰まりしている ・ノズルに汚れが付着している	ノズルを掃除してください。	P.19
	水が漏れる	・ホース接続部から水が漏れている ・ホースやノズルが破損している	ホースの再接続が必要です。破損している場合は部品の交換が必要です。ただちに使用を中止し、販売店またはお客様相談室(巻末)へ連絡してください。	P.9 P.27
	・お湯が出ない(水になる) ・お湯の量変動する	水栓からの吐水量が少なく、給湯器が着火していない	水栓からの吐水量を多くしてください。	
		給湯器の設定温度が低い	給湯器の設定温度を、使用する温度より少し高めに設定してください。	
		給湯の能力が不足している	浴室以外の場所で、できるだけお湯を使わないようにしてください。	
		ノズルが目詰まりしている	ノズルを掃除してください。	P.19
		断水している	断水していないか確認してください。	
	・水栓を止めてもシャワーアームのノズルから水が滴下する ・シャワーホースを温浴ユニットから外してもシャワーホースから水が滴下する	いつまでも止まらない場合：水栓の止水が劣化している	おすまいの地域の水道工業者に連絡してください。	
		しばらくして止まる場合：シャワーアームの中の残水が抜けている	水が止まるまで浴室内に置いてください。	
	・シャワーアームが動かしにくい ・シャワーアームが固定しにくい	部品が破損している	破損している場合はただちに使用を中止し、販売店またはお客様相談室(巻末)へ連絡してください。	P.27
	温浴ユニットの高さが調節できない	ノブボルトがしまっている	ノブボルトをゆるめてください。	
		高さ調節用つまみを操作していない	高さ調節用つまみを内側に寄せて、スライドパイプの穴からピンを抜いてください。	P.13
スライドパイプとユニット接続部の隙間に汚れが付着している		スライドパイプを取り外して清掃してください。	P.19	
温浴ユニットがガタつく	ノブボルトがゆるんでいる	ノブボルトをしめてスライドパイプを固定してください。	P.13	
・カチットジョイントが入らない ・カチットジョイントが固定されない	Oリングパッキン(黒い円状のゴム)がズレている	Oリングパッキン(黒い円状のゴム)を戻してください。		
	部品が破損している	修理が必要です。販売店またはお客様相談室(巻末)へ連絡してください。	P.27	
接続部	ユニット接続部がガタつく	ノブボルトがゆるんでいる	ノブボルトのしめ直が必要です。販売店またはお客様相談室(巻末)へ連絡してください。	P.11 P.27

確認しましょう

安全上の注意

ご使用前に

使いましょう

お手入れしましょう

困ったときには

保証書

この製品は、厳密な品質管理及び検査を経てお届けしたものです。お客様が取扱説明書・本体添付シール等の注意書きに従った使用状態で保証期間内に万一故障した場合には、本保証書記載内容により無料修理いたします。有効期間は、お買い上げの日より1年間です。

1. 修理は、お買い上げの販売店にご依頼ください。修理に際しては、本保証書をご提示、もしくは添えてください。
2. ご贈答、ご転居でお買い上げの販売店に修理をご依頼できない場合は、お客様相談室にご相談ください。
3. 本保証書は再発行いたしませんので大切に保管してください。
4. 保証期間内でも下記の場合は、有料修理になります。
 - 1) 保証書のご提示がない場合。
 - 2) 本保証書のお買い上げ日、販売店の記入がない場合、あるいは字句を書き換えられた場合。
 - 3) 使用上の誤り、あるいは改造、修理、調整による故障または損傷。
 - 4) お買い上げ後の輸送、移動、落下、その他の不適切な取り扱いによる故障または損傷。
 - 5) 火災、地震、塩害、ガス害、風水害、落雷、その他の天災地変による故障または損傷。
 - 6) シャワーのパッキン、パッドやすべり止め等の消耗品、ノズル等の日常メンテナンス部品。
 - 7) 業務用または一般家庭用以外にご使用の場合の故障または損傷。
 - 8) 特定用途以外（船舶、車両、など想定外用途を含む）に転用された場合。
 - 9) 井戸水、温泉その他水道関連法案に定める基準以外の水の供給、水圧に起因する場合。
 - 10) 弊社製品外からの給湯・給水などによってもたらされる錆・水あか・ごみ等に起因する場合。
 - 11) 盗難・破壊・公害等、第三者、動物、昆虫その他要因に起因するもの
 - 12) 経年変化による変色、仕様に伴う摩耗・傷・曇り・カビ・汚れの固着等、外観の変化
5. 本保証書は、日本国内においてのみ有効です。
This warranty is valid only in Japan.
6. 保証書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理をお約束するものです。したがって、保証書によって、お客様の法律上の権利を制限するものではありません。

〈個人情報の取扱いについて〉

- 1) 保証書にご記入いただいた住所・氏名などの個人情報は、保証期間内のサービス活動およびその後の安全点検活動のために利用いたします。
なお、本書にてお預かりするお客様の個人情報をお客様の同意を得ることなく、第三者に提供または開示いたしません。
- 2) 修理のために、当社から修理委託している保守会社などに必要なお客様の個人情報を委託する場合、守秘義務契約を結び当社と同等の水準でお客様の個人情報を取り扱うように管理いたします。

★お買い上げ日	年 月 日
保証期間	お買い上げ日より1年
お客様	ご住所 〒
	ご芳名 TEL
★販売店	店名 TEL

この保証書はご使用できません

★ 印欄に記入のない場合は有効となりませんので、必ず記入の有無をご確認ください。
もし記入のない場合は直ちにお買い上げの販売店にお申し出ください。

■保証書について

必ず、お買い上げの販売店からお買い上げ日・販売店名などの記入をお確かめのうえ受け取り、保証書内容をよくお読みの上、大切に保管してください。尚、保証書の再発行はいたしません。

●製品の仕様および価格は、予告なく変更する場合があります

製品に関するご意見・お問い合わせは

お客様相談室

フリーダイヤル ☎0120-86-7735

(受付時間) 祝祭日以外の月～金 9:00～17:00
(12:00～13:00はのぞく)

製造・発売元



アロン化成株式会社

ライフサポート事業部

〒105-0003 東京都港区西新橋2-8-6 住友不動産日比谷ビル8階

URL <http://www.aronkasei.co.jp/>

安寿

検索

19.01 919155